

# 入院診療計画書

## 大腿-膝窩、大腿-大腿 バイパス術を受けられる

様へ

薬剤師

2部印刷  
1部:患者ファイル  
1部:患者様用

病名

年齢

生年月日:

リハビリ担当

主治医

受持看護師

病棟 管理栄養士

日付	入院日(手術前)	手術日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目~15日目	
		術前	術後									
目標	手術の目的が理解できる 手術後の状態が理解できる	安静を守ることができる			創部の感染が起こらない 再閉塞がない				退院後の留意点が理解できる		安心して退院できる	
食事		手術の当日は食事ができません 飲水は 時 までできます	手術の6時間後より飲水できます	朝から食事(減塩食)が再開となります(状態に応じて治療食がです) (手術が午後の場合は、昼から再開となります)								
安静度	自由です		手術の6時間後よりベッドを30~45度あげることができます	歩行可能となります 朝からベッドの横に立つことができます	病棟内を自由に歩けます					自由です		
清潔	シャワー浴ができます	口に中をきれいにしてください 男性はひげを剃ってください		体を拭きにまいります ご希望があれば介助します			シャワー浴ができます				シャワー浴ができます	
排泄			手術室にて尿の管を入れます 手術後はベッドの上での排泄となります	尿の管を抜きます ポータブルトイレに座ることができます(午前) トイレまで歩いて行くことができます(午後)								
検査	入院日までに手術に必要な、血液検査、心電図、X線検査があります			血液検査があります							血圧脈波の検査があります	
治療		手術着に着替えます 点滴を開始します	継続点滴をします 酸素の投与を行います	酸素の投与を中止します	点滴を終了します						傷の消毒をします 抜糸します	退院できます
内服	現在内服しているお薬を確認します 21時 下剤を内服します		手術の後は医師の指示があるまで内服は中止となります	朝から内服再開になります								
リハビリ	リハビリを理学療法士に依頼します			リハビリが開始になります							理学療法士より退院後の日常生活について説明があります	
医師病状説明	入院時オリエンテーションをします		医師から手術の結果について説明します								血圧脈波について医師から検査結果の説明をします	薬剤師から薬についての説明をします
内服指導	服薬指導をします										退院時説明をします	
栄養指導	お薬などのアレルギー歴がある場合は医師または看護師にお知らせください										栄養士による栄養指導があります	
看護指導												

※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください

私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

※ 特別な栄養管理の必要性

- 有  
 無

◇総合的な機能評価◇  評価対象外

- ・日常生活動作  問題なし  要経過観察
- ・認知機能  問題なし  要経過観察
- ・意欲  問題なし  要経過観察

患者 又は 親権者・親族等サイン

(続柄)